

# 3月の星空

21日は春分。寒さもゆるんで日差しはどんどん強くなり、気温も少しずつ高くなってきます。

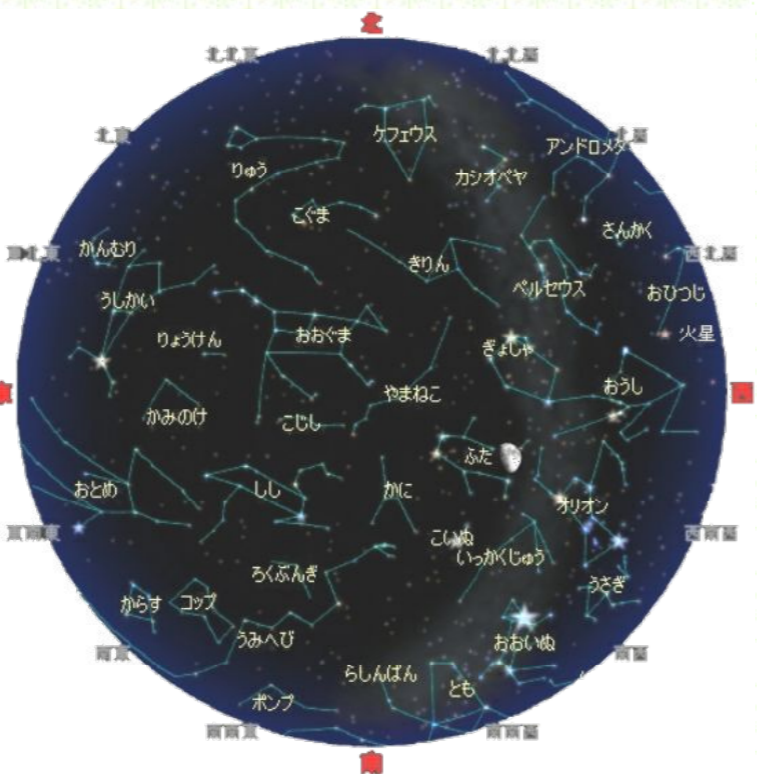
冬の星座は少し西に傾き、そろそろシーズンも終了に近づいてきました。まだ見たりない人は、寒さもゆるんできた今のうちに見ておきましょう。東の空には春の星座が見えていて、北斗七星が高くなってきました。かみのけ座、おとめ座、しし座、おおぐま座には数多くの銀河があります。

日没後太陽が沈んだあたりから左上に淡い光の帯（黄道光）が見えます。

流星は、3月から4月にかけておとめ座流星群がみられます。放射点が多い割に数は少ないですが、時々火球という明るい流星が見られることもあります。

17日の夜中に、月によるプレセペ星団の食があります。月初めと下旬に月と木星、金星、土星の接近が見られます。

惑星は、水星は月初めに夕方の西空に見えますが、その後太陽に近づき見えなくなります。金星は明け方の南東に見えます。火星は夕方の西に見えます。木星は0時過ぎに南東の空に見えてきます。土星は明け方の南東低く金星と並んで見えます。



## 日：天文現象

- 2: 月が土星に接近（明け方南東）
- 3: 月が金星に接近（明け方南東）
- 4: 月の距離が遠くなる（40万6319km）
- 6: 啓蟄（太陽黄経345°）
- 7: 新月
- 12: 月が火星に接近（夕方西）
- 14: 上弦
- 17: **プレセペ星団が月にかくされる**
- 20: 月の距離が近くなる（35万9377km）
- 21: 満月/春分（太陽黄経0°）
- 27: 月が木星に接近（明け方南）
- 28: 下弦
- 29: 月が土星に接近（明け方南東）

## プレセペ星団の食

かに座の真ん中にM44という星団があります。100個ほどの星がつくる群れで、プレセペ星団と呼ばれています。17日の23時前後、月がこの星団の南側をかすめていきます。星団は月の2倍ほどの広がりがあるので、食というより星団の中を通るといった方がいいでしょう。この日の月は月齢11と大きく、月明かりのため星は見えないでしょう。双眼鏡や望遠鏡で見ると月の上に、ポツポツと星が見られるかもしれません。



## 黄道光

春の日没から1～2時間後に、太陽が沈んだあたりの地平線から、ぼんやりとした光が、おうし座の方向に舌状に伸びています。黄道光（こうどうこう）といい、太陽の周りには惑星までなれなかったチリが無数にあります。チリの大きさは0.01mm以下で、まさにチリほどの微粒子です。このチリの中で大きめのものが流星として落ちて来ることがあります。このような流星を黄道群といいますが、数は少ないけれどゆっくり流れるのが特徴です。3月から4月にかけて見られるおとめ座流星群もその中の一つです。



## 3月の太陽・月と主な惑星の出没

日	太陽		月		金星		火星		木星		土星	
	出	没	出	没	出	没	出	没	出	没	出	没
01	06:10	17:21	02:56	12:10	04:20	13:47	08:20	22:35	01:56	10:52	03:44	12:47
11	05:53	17:34	08:13	22:03	04:20	14:07	07:58	22:32	01:21	10:17	03:08	12:12
21	05:35	17:47	17:55	05:57	04:15	14:29	07:36	22:28	00:46	09:41	02:31	11:36
31	05:16	17:59	03:07	12:45	04:07	14:53	07:17	22:24	00:09	09:03	01:54	10:59

## ご利用案内

### 3月1日より天文台を再開します

木曜から月曜日 10:00～19:00  
水曜日 10:00～17:00

火曜日と水曜日の17:00以後は休館です。  
天候が悪い場合や事業等で観望できないこともありますので、事前に確認してください

電話 / FAX 0164(67)2539

E-mail tenmon@aurens.or.jp

URL= <http://www.vill.shosanbetsu.lg.jp/shtenmon/>

10時～19時		休館日		10時～17時	
日	月	火	水	木	金
3	4	5	6	7	8
10	11	12	13	14	15
17	18	19	20	21	22
24	25	26	27	28	29
31					